



2027年3月期 第1四半期

決算説明資料（ハイライト情報）

CHORI

決算概要のポイント

POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2028（CIP2028）」の初年度第1四半期は、増収増益。着実なスタート。
- 中東情勢の緊迫化による市場環境の変化に対し、サプライチェーンを活用した供給体制により販売機会を確保、適切な価格転嫁を通じて収益性を維持。

(単位：億円)	26/3期 1Q	27/3期 1Q	増減額	増減率	主な増減要因
売上高	716	759	+43	+6.0%	中東情勢の緊迫化に伴う需要の取り込み、円安が増収を後押し。
売上総利益	101	109	+8	+8.2%	仕入コスト上昇に対し適切に販売価格への転嫁を進め、収益性を維持（益率14.1%→14.4%）。
販売費及び一般管理費	68	72	+5	+6.7%	人的資本への継続的な投資に伴うコスト増加。
営業利益	33	37	+4	+11.2%	増収・益率改善により販管費の増加を吸収。
経常利益	33	41	+8	+25.0%	為替差損益の改善に加え、持分法による投資利益が増加。
税金等調整前四半期純利益	32	41	+9	+26.5%	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	25	31	+6	+23.5%	法人税等+3億円。

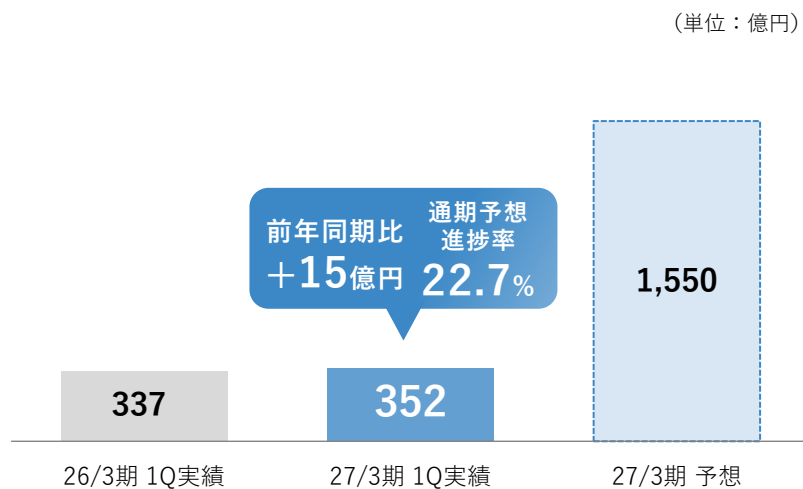
セグメント業績 ①

繊維事業

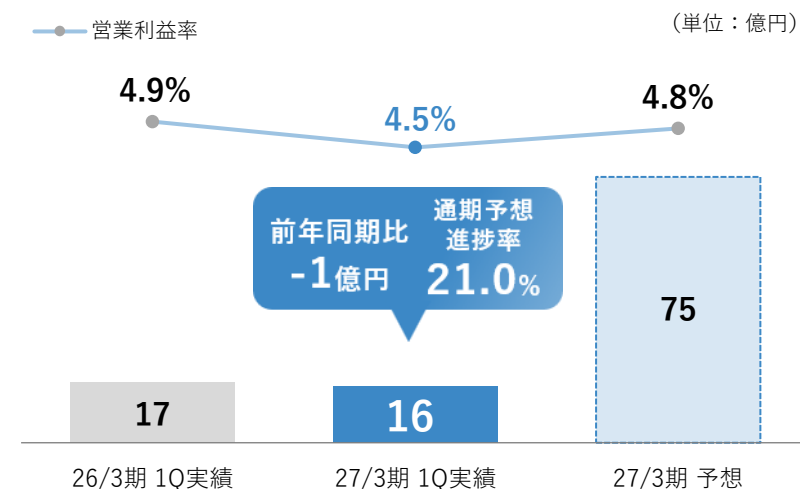
POINT

- 前年同期比増収減益。
- 繊維原料及び土木資材の販売が好調に推移し、前年同期比増収。
- テキスタイルの中東向け販売停滞・物流コストの上昇や、アパレル関連の販売低調等が利益を押し下げ。

売上高



営業利益、営業利益率



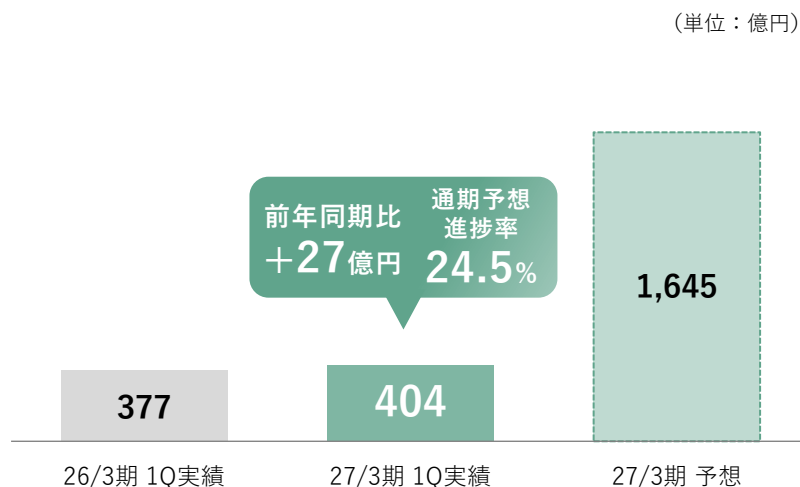
セグメント業績 ②

化学品事業

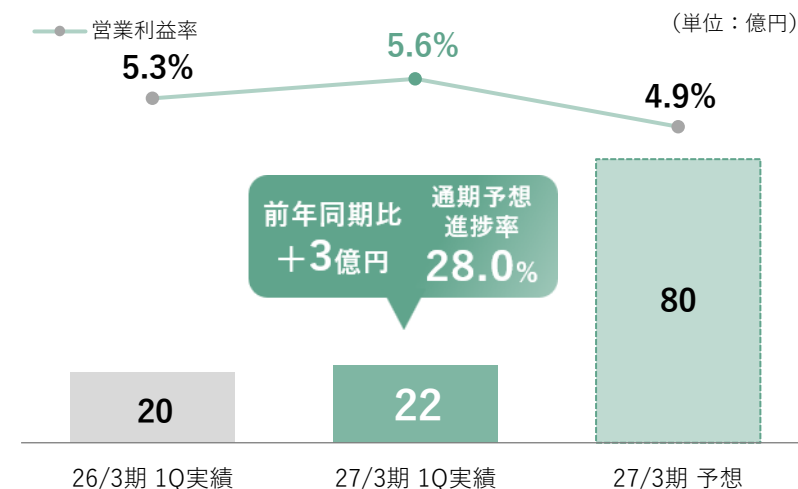
POINT

- 前年同期比増収増益。
- 中東情勢の緊迫化に伴う供給不安を背景とした需要を取り込む。
- 一部商材において中国輸出規制の影響を受けたものの、高機能マテリアル事業が堅調に推移。

売上高



営業利益、営業利益率

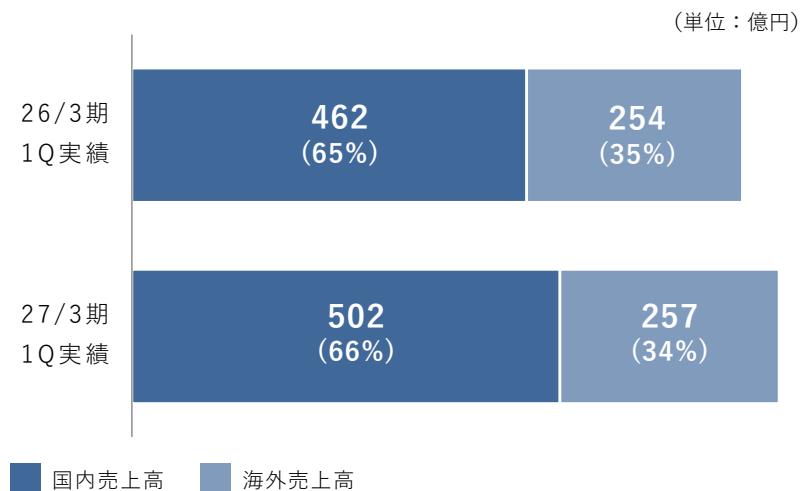


地域別売上高

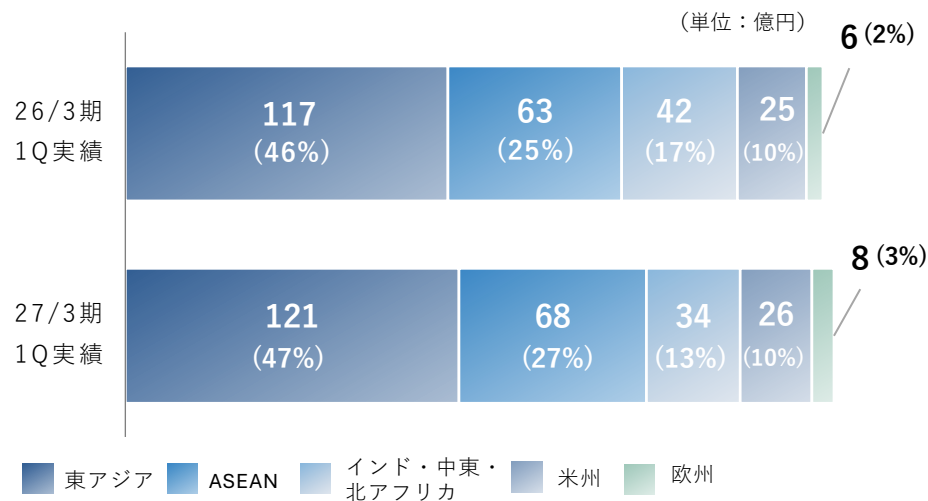
(単位：億円)	国内			海外			合計		
	26/3期 1Q	27/3期 1Q	増減額	26/3期 1Q	27/3期 1Q	増減額	26/3期 1Q	27/3期 1Q	増減額
繊維	217	233	+16	120	119	-2	337	352	+15
化学品	245	268	+23	132	136	+3	377	404	+27
その他※	0	0	-0	1	3	+1	2	3	+1
合計	462	502	+40	254	257	+3	716	759	+43

※「その他」には調整額を含んでおります。

国内・海外売上高（比率）



海外売上高 地域別内訳



財政状態

POINT

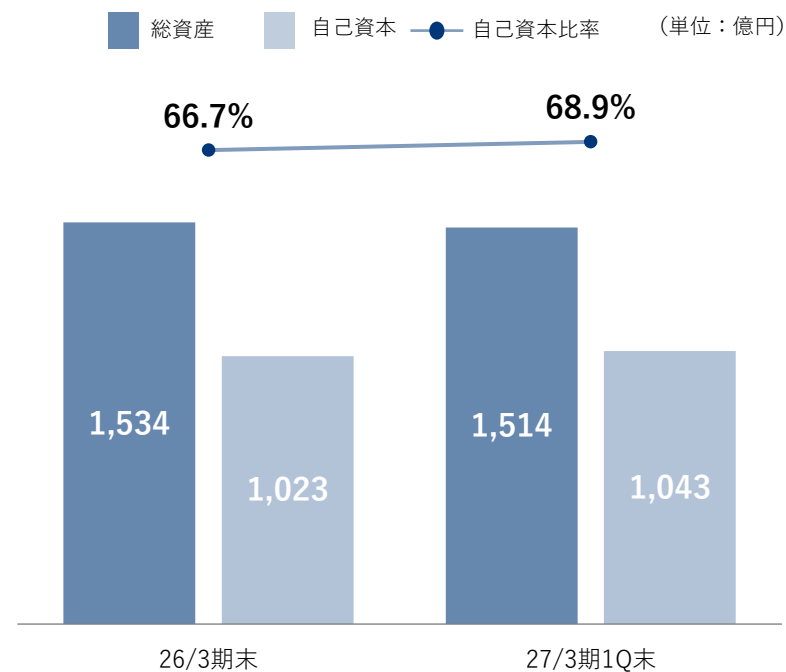
- 配当金の支払い（19億円）を実施するも、利益の積み上げ等で、自己資本は前期末比＋20億円の増加。
- 収益性を維持し、ROEは12%台を維持。

(単位：億円)	26/3期末	27/3期 1Q末 ^{※3}	増減
総資産	1,534	1,514	-20
自己資本	1,023	1,043	+20
自己資本比率	66.7%	68.9%	+2.2pt
ROE ^{※1}	12.4%	12.0%	-0.4pt
ROIC ^{※2}	11.1%	10.3%	-0.8pt

※1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース

※2 ROIC=税引後営業利益÷投下資本（自己資本＋有利子負債）期中平均

※3 年間ベース



2027年3月期 業績予想

POINT

- CIP2028 の基本方針「専門性×グローバル×事業投資」を推進。
- 通期業績予想に対し、売上高・営業利益ともに順調な進捗。

	(単位：億円)	27/3期 1Q実績	27/3期 予想	27/3期 進捗率	26/3期 実績
売上高		759	3,200	23.7%	2,993
繊維		352	1,550	22.7%	1,458
化学品		404	1,645	24.5%	1,527
その他※		3	5	—	9
営業利益又は損失 営業利益率		37 4.8%	145 4.5%	25.2% —	131 4.4%
繊維		16	75	21.0%	72
化学品		22	80	28.0%	75
その他※		-2	-10	—	-16
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益		31	105	29.5%	120

※「その他」には調整額を含んでおります。

2027年3月期 配当金

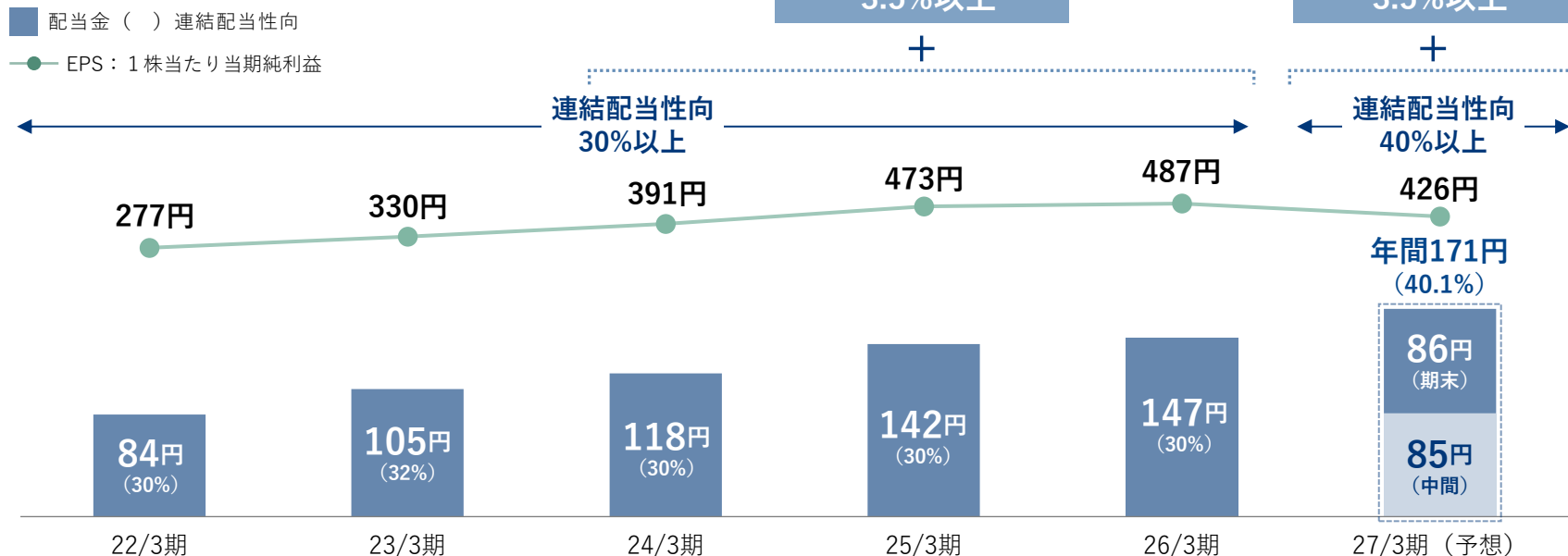
配当の基本方針

- 継続的・安定的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。
- 配当方針：連結配当性向40%以上かつ純資産配当率（DOE）3.5%以上。

2027年3月期 年間配当予想

年間配当金 **171円**（中間配当85円、期末配当86円）の見通し。
期首配当予想から変更なし。

1株当たり配当金推移（年間）





CHORI あなたの夢に挑戦します。

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。
※本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

蝶理 株式会社